

StageIV 食道癌・胃癌患者における骨格筋量低下および栄養・炎症マーカーの予後予測因子としての有用性に関する後方視的検討

1. 研究の対象

2009年1月から2020年12月の間に当院においてStageIV 食道癌または胃癌の診断となった患者さん

2. 研究目的・方法

進行食道癌・胃癌に対する現在の根治的治療は外科的切除を含めた集学的治療ですが、周囲にある臓器への浸潤や、遠隔転移のある患者さんには外科的切除が行えません。食道癌・胃癌で根治的切除を受けた症例においては骨格筋量の低下や術前の採血所見からみた栄養・炎症マーカーといった指標が術後合併症や長期予後と関連するとの報告が散見されるものの、StageIV 食道癌・胃癌ではエビデンスに乏しいのが現状です。

本研究は、当科のStageIV 食道癌・胃癌症例において、骨格筋量、栄養、炎症の指標がもつ予後予測能について後方視的に検討し、明らかにすることを目的としております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、既往歴、採血結果、病理検体診断結果、CT画像、PET/CT画像等の情報を、すべて対応表を作成した匿名化を行ったあとで研究に利用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

資料 3

担当者：防衛医科大学校 外科学講座 講師 菅澤英一（研究責任者）

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1216